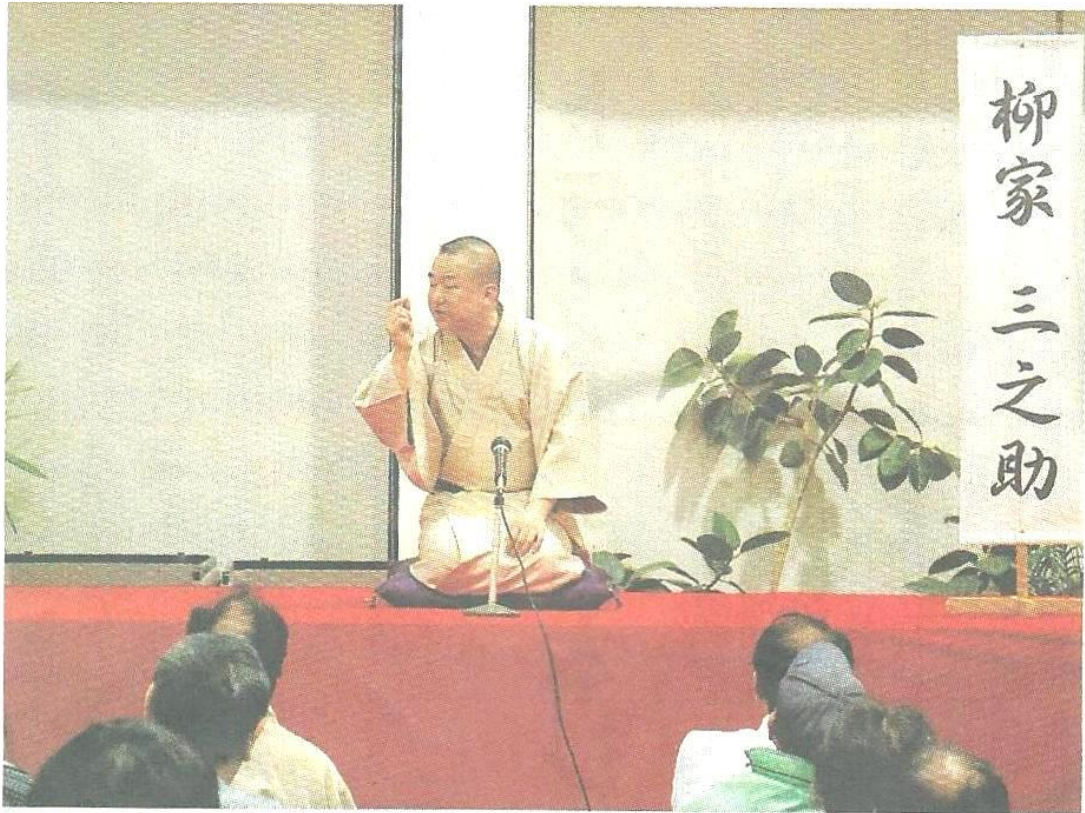


【 10月23日(金) 室蘭民報(朝刊) 】

会場が笑いに包まれた柳家三之助さんの落語



巧みな話芸 笑い誘う

製鉄室蘭病院 三之助さん落語会

製鉄記念室蘭病院(前田洋院長)の「第7回院内落語会」が21日夜、室蘭市知利別町の同院1階ラウンジで開かれ、落語協会の真打ち・柳家三之助さんの巧みな話芸が訪れた市民らの笑いを誘った。

三之助さんは、1995年(平成7年)十代目柳家小三治入門し、2010年に真打ちに昇進。全国各地で独演会を開催している。

この日訪れた入院患者や地域住民、同院職員ら約40人を前に三之助さんは、おなじみの題目「初天神」など2席を披露。天満宮の祭りに出掛けた父親と息子の滑稽話を演じた。演目の合間には、団子を食べる仕草や酒をつまそつに飲む仕草を見事に表現。最後に「落ち」が決まると会場には笑顔が広がっていた。(高橋紀孝)